



上菅田中学校だより

第9号 平成30年1月10日発行

発行責任者 校長 関 恭雄

上菅田中学校 学校教育目標

- ◆学びを深め、実践力を養う
- ◆互いを認め、自分を伸ばす
- ◆豊かな心と健康な体をつくる
- ◆地域の一員、国際社会の一員であることを自覚し、行動する

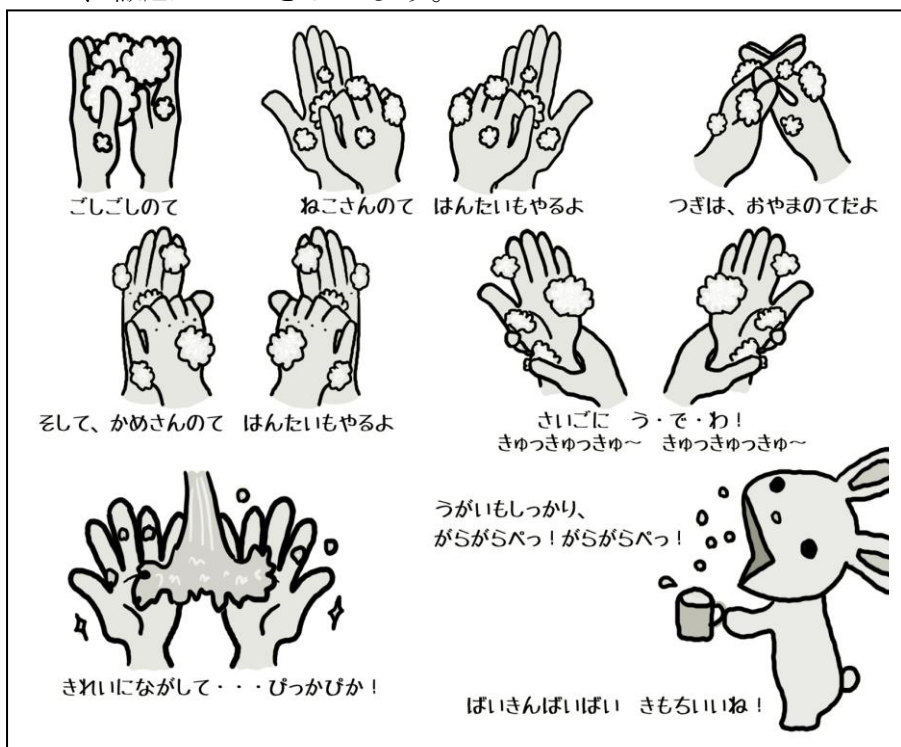
明けましておめでとうございます

2018年（平成30年）を迎えました。新しい年が皆様にとって佳き年でありますようお祈り申し上げます。本年もよろしくお願いたします。



冬休み前半の学校は、インフルエンザによる学級閉鎖や部活動停止のため、ひとりの生徒の姿も見ることができませんでした。しんと静まり返った生徒のいない学校ほどさみしい場所はありません。新年を迎え、生徒が戻ってきた学校は活気を取り戻しています。B棟校舎の外壁には今年度の生徒総会で決定した全校生徒の新しいスローガン

「HOPE～あなたは仲間と共にいる～」の新しい垂れ幕が掲げられています。上菅田中学校が、学びを深め、希望を抱き、仲間と支え合い高め合える場所となるよう、今年も生徒と職員が力を合わせてがんばっていきたいと思います。3年生の皆さんはいよいよ受験本番を迎えます。まずは、体調管理が大切です。風邪やインフルエンザの予防にもっとも効果的なのは、石鹸を使った丁寧な手洗いです。小学校でも教わった手洗いの仕方をもう一度思い出して、徹底していきましょう。



ご家庭でも手洗い・うがいの励行、マスク着用などの「せきエチケット」の指導、検温と欠席時の発熱状況の連絡をお願いします。

準備中 地域交流室の設置

昨年度より、地域コーディネーターのみなさんが、地域の方々と中学生の交流拠点として「地域交流室」を設置することを計画し、準備中です。格技場隣の部室棟2階のロッカー室の改造と環境整備を少しずつ進めています。



セ プ ロ SEPRO (Super English Program)



保土ヶ谷区内の中学校のAET (Assistant English Teacher) が一堂に会して、セプロ (スーパー イングリッシュ プログラム) が実施されました。3日間にわたり、全学年全クラスの英語の授業に7名のAETが同時参加し、プログラムが展開されました。当然ながら授業はすべて英語、進行役は本校のAETサイモン先生、他校の6名のAETの先生たちが6つのグループを巡りながら、生徒と英語によるコミュニケーションを取り合います。最初は少し緊張気味の生徒もいましたが、AETの先生方の明るさや気さくさと豊かな表現力にひきこまれ、笑顔があふれる楽しい授業になりました。さらに、3日間、5組の生徒たちとAETのみなさんが楽しいランチタイムを一緒に過ごしました。AETのみなさんありがとうございました。来年も楽しみにしています。私が中学生だったころにこんな英語の授業があったら、今ごろ自信を持って英語を話せる人になっていたかもしれないと、今の中学生が羨ましくなりました。

学校図書館の活用・学校司書との連携～ビブリオバトル

1月17日に学校図書館を活用した3年3組の国語の授業 (授業者：高浪裕子、授業支援者：学校司書=増田聖子) が、保土ヶ谷区・旭区・泉区・瀬谷区・南区の学校司書と教育委員会の指導主事やスタッフ、合わせて40名以上の方々の参観のもと行われます。この授業では生徒がビブリオバトル (知的書評合戦) に取り組みます。ビブリオバトルでは、生徒が読んで面白いと思った本を持ち寄り、制限時間内で本の紹介をします。そのたびにその発表に関する短時間のディスカッションをし、最後に「どの本が一番読みたくなったか？」を基準とした投票を行い、最多票を集めた本を『チャンプ本』とします。どんなバトルになるかとても楽しみです。

国語科の授業はもちろん、社会科や家庭科、総合的学習や道徳や委員会活動の時間にも学校図書館を活用し、授業者や顧問と学校司書が連携した取り組みが行われています。

